



ピース・ウイング長崎

情報 BOX

(No. 277 2023年12月発行)

公益財団法人 長崎平和推進協会
〒852-8117 長崎市平野町 7-8
TEL : 095-844-9922
<https://www.peace-wing-n.or.jp>

協会
LINE



協会
Instagram



「朗読会 9日を忘れない」開催のご案内

「被爆体験を語り継ぐ 永遠の会」では、8月9日を忘れないために毎月9日に被爆体験記を朗読しています。

12月9日(土)は、今年度から活動している「若者朗読サポーター『永遠の会 U-25』」の渡邊 紗羽さんが、いよいよデビューします。

「純女学徒隊殉難の記録」

「あの日 あの時 被爆体験記 長崎県立長崎高等女学校42回生」から、当時の学校・学生たちを取り巻く状況、あの日の女学生のそれぞれの体験、被爆教師の心情を朗読します。

是非、お聴きください。

日時／令和5年12月9日(土) 11時02分～11時30分

※入場無料、申し込み不要

場所／原爆資料館 いこいの広場

朗読／大塚 久子、渡邊 紗羽



●○● 家族・交流証言者 定期講話のご案内 ●○●

① 12月14日 (木) 14時00分 ~ 15時00分

② 12月24日 (日) 10時00分 ~ 11時30分

場所:長崎原爆資料館 ビデオルーム 2

※ 毎月第2木曜・第4日曜に実施しています。
木曜日は2人、日曜日は3人がお話しします。
一部だけ、一人だけの聴講も可能です。



(公財)長崎平和推進協会 秋月 Grant 助成事業 被爆者のいまを伝えよう「継承フォトワークショップ作品展」

長崎の若者が被爆継承の担い手となって写真に収めた「被爆者のいま」と、被爆者の体験を聞き取り、学んだことを作品にして展示します。

後期:令和5年12月5日(火)~12月28日(木)8:30~17:30

会場:長崎原爆資料館 B2F 円形パビリオン(長崎市平野町 7-8)

主催:Studio One Nagasaki

継承フォトワークショップ参加者の感想(一部抜粋)

語り手:丸田 和男さん



撮影:長崎南高校新聞部

「被爆者なき時代」が迫る中、私たち高校生は何ができるのか、そしてどのように被爆体験を後世に語り継いでいくのかという問題について改めて考える機会になりました。

語り手:山川 剛さん



撮影:活水高校平和学習部

「教えるとは希望を語ること、学ぶとは誠実を胸に刻むこと」という言葉を平和活動の中で大切にしていきたいと思います。

語り手:松本 美都恵さん



撮影:長崎西高校放送部

被爆者の方々のつらい体験や、平和の大切さを自分の方法で周りの人にも語り継いでいかなければならないと強く思いました。

語り手:池田 道明さん



撮影:原田 晋之介、辻 実弘、内野 心遥

道明さんの話はとても悲惨で話の内容が生々しく伝わってくるものばかりでした。

語り手:八木 道子さん



撮影:長崎西高校放送部

八木さんが熱意をもってお話をする姿を見て改めて原爆の恐ろしさを実感しました。

語り手:本田 魂さん



撮影:長崎工業高校新聞部

被爆後の生活の様子や平和活動についてのお話を聞き、平和について深く考えるきっかけになりました。